

# 第1回徳之島ごと さくらねこTNRプロジェクト



さくらねこ無料不妊手術事業

2014年11月17日～21日(手術実施日)

申請者:徳之島3町(天城町・伊仙町・徳之島町)



公益財団法人

どうぶつ基金

[www.doubutukikin.or.jp](http://www.doubutukikin.or.jp)

どうぶつ基金

検索

659-0004 兵庫県芦屋市奥池南町71-7 0797-57-1215 info@doubutukikin.or.jp

## はじめに

公益財団法人どうぶつ基金では鹿児島県奄美群島の世界自然遺産登録への取り組みとして、行政と協働して、猫の捕食によるアマミノクロウサギ絶滅の保護措置のために徳之島に生息する全ての猫(推定3000頭)に、さくらねこTNR無料不妊手術を行うことになりました。

徳之島は国の特別天然記念物アマミノクロウサギの生息地です。徳之島は現在国立公園に指定されていますが近く国立公園に指定される見込みで、2年後までに世界自然遺産登録を目指していますが、その根拠であるアマミノクロウサギは徳之島にわずか200羽といわれており環境省レッドリストの絶滅危惧IB類(絶滅危機)に指定されています。

### アマミノクロウサギと猫

環境省がアマミノクロウサギの幼獣の生息状況等をモニタリングするために実施しているセンサーカメラによる自動撮影調査において、ノネコがアマミノクロウサギの幼獣を捕食している場面が撮影されました。不妊手術を施さないなどといった不適正な飼養や遺棄により、野生化した犬やねこの一部は繁殖し、野生生物を捕食するようになり、今回のような重大な事態をもたらす結果となってしまったのです。

### 徳之島ごとさくらねこTNRを行う理由

3000匹の島の猫すべてに不妊手術を施し、さくらねこにすることで、管理された猫と人とアマミノクロウサギとネコが共生する島となり、結果、アマミノクロウサギをはじめ希少動物を守ることにつながります。

徳之島は世界一自然に生き物に優しい島となります。



写真:ノラ猫にくわえられたアマミノクロウサギ(写真提供:環境省奄美自然保護官事務所)

# 準備から実施への流れ

日付	内容
10月1日～3日	事前調査(キックオフミーティング・町長表敬訪問・記者会見)
11月16日	会場設営
11月17日	不妊去勢手術・リターン
11月22日	リターン・撤収

## 【事業日程及び人員】

作業人数	天城町役場	伊仙町役場	徳之島町役場	獣医師	看護師	どうぶつ基金	合計(名)
11月17日 月	3	8	3	7	1	3	25
11月18日 火	0	5	2	7	1	3	18
11月19日 水	8	7	2	6	1	3	27
11月20日 木	8	7	2	6	1	3	27
11月21日 金	5	7	4	6	1	3	26
11月22日 土	2	5	2	4	0	3	16



受付



罾にかかった飼い主不明猫

# 手術準備から手術実施への流れ

11月17日(月)		11月18日(火)	
8:30	朝礼	8:30	朝礼
9:30	手術開始	9:00	手術開始
12:00	昼食	12:00	昼食
13:00	手術再開	13:00	手術再開
16:00	手術終了	16:00	手術終了
18:00	撤収完了・終礼	18:00	撤収完了・終礼

11月19日(水)		11月20日(木)	
8:30	朝礼	8:30	朝礼
9:00	手術開始	9:00	手術開始
12:00	昼食	12:00	昼食
13:00	手術再開	13:00	手術再開
16:00	手術終了	16:00	手術終了
17:00	撤収完了・終礼	18:00	撤収完了・終礼

11月21日(金)	
8:30	朝礼
9:00	手術開始
12:00	昼食
13:00	手術再開
16:00	手術終了
17:00	撤収完了・終礼



手術会場：徳之島高校農場(旧徳之島農業高校 理科室)

猫の保管：徳之島高校農場(旧徳之島農業高校 理科室)  
旧歴史民俗資料館  
天城町クリーンセンター

## 捕獲器

捕獲器所有者	使用台数
どうぶつ基金	62 台
環境省資材	23 台
あまみ野生動物	20 台
合計	105 台

## 協働体制

### 【どうぶつ基金スタッフ】

佐上邦久理事長・佐上悦子・小池英梨子

### 【どうぶつ基金派遣獣医】

- ・ 山口武雄獣医(どうぶつ基金顧問)
- ・ 斎藤朋子獣医
- ・ 徳田竜之介獣医\*1(竜之介動物病院)
- ・ 足立萌美獣医\*1
- ・ 小松正史獣医
- ・ 千葉僚子獣医
- ・ 伊藤悠紀獣医\*1(奄美獣医師会)
- ・ 大川恵子\*1(竜之介動物病院AHT)

\*1 ボランティア参加

### 【行政職員】

- ・ 天城町役場
- ・ 伊仙町役場
- ・ 徳之島町役場

### 【NPO法人徳之島虹の会】

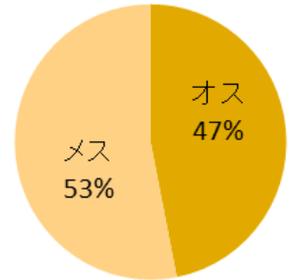


# 手術集計

## TNR数

	オス	メス	耳カットのみ	死亡	計
17日	32	54	0	0	86
18日	64	68	1	0	133
19日	56	52	2	0	110
20日	56	58	1	1	115
21日	42	51	0	0	93
合計	250	283	4	1	537

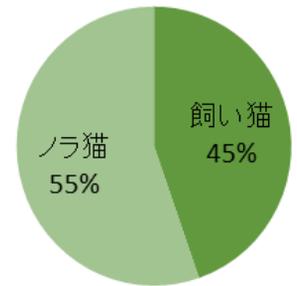
TNR手術頭数オスメス割合



## TNR数内訳

	飼い猫	ノラ猫	計
17日	46	40	86
18日	25	108	133
19日	68	42	110
20日	49	66	115
21日	52	41	93
合計	240	297	537

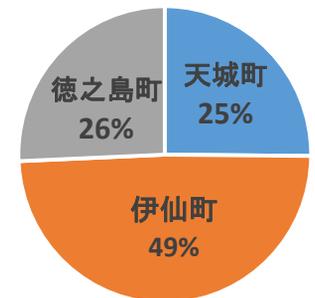
飼い猫ノラ猫割合



## 町別捕獲数

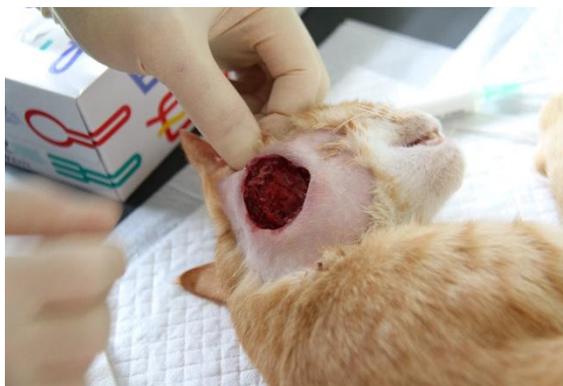
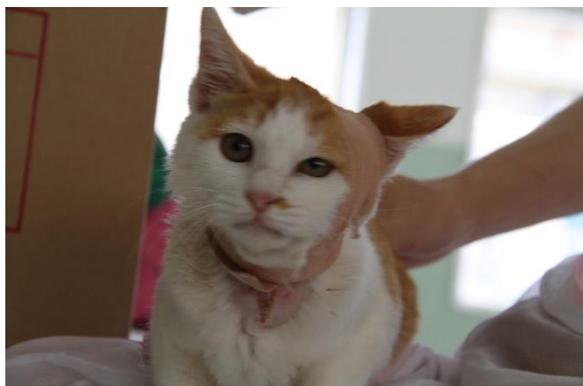
町名	飼い猫	ノラ猫	合計
天城町	85	50	135
伊仙町	70	194	264
徳之島町	85	53	138
計	240	297	537

町別捕獲数



## 【その他の医療】

- ・ハブに噛まれ、膿の洗浄と傷口の縫合 2匹(抗生物質2週間分処方)
- ・首輪による怪我で首を12針縫う大手術 1匹
- ・足の怪我が酷く、膿の洗浄と傷口の縫合 1匹
- ・耳の後ろを負傷、膿の洗浄と傷口の縫合 1匹(抗生物質2週間分処方)
- ・真菌を持っていて薬を処方 1匹
- ・抜歯 1匹
- ・ヘルニアの治療 1匹
- ・捕液を行った子猫 4匹



限られた環境の中で、できる限りの医療を施します。

# 執刀医



山口武雄獣医師  
(どうぶつ基金顧問)



小松正史獣医師



斎藤朋子獣医師



千葉僚子獣医師



徳田竜之介獣医師  
ボランティア参加  
竜之介動物病院院長



足立萌美獣医師  
ボランティア参加

# 手術会場 徳之島高校農場(旧徳之島農業高校理科室)



徳之島高校農場正門



朝礼の様子



理科室セッティング前



手術台セッティング後



受付の様子



手術の様子

# 猫保管場

旧徳之島歴史民族館



猫保管場所の外観



手作りのケージに入った猫。ジャガイモのサンテナを用いリユース可能。

# 鹿児島県立徳之島農業高等学校総合学科生徒の体験学習



**山口獣医による去勢手術の見学**  
農業高校教師の経験がある山口獣医の説明に総合学科で農業や畜産について学ぶ生徒たちは興味津々



**佐上理事長の青空教室**  
徳之島の自然の希少性や大切さ、今回の事業の必要性、生物多様性についての講義が行われた。生徒たちは島の素晴らしさを再認識した。



**伊藤獣医によるマイクロチップの説明**  
動物のトレーサビリティの必要性や、ペットは責任をもって最後まで飼うことの要さなどを学んだ。



**九州動物学院理事長で竜之介動物病院院長の徳田竜之介獣医による特別講義。**獣医やAHTの仕事について普段は聞けない現場の話がなされ、卒業後の進路に悩む生徒から質問が相次いだ。



# 徳之島3町と どうぶつ基金

【徳之島総局】徳之島3町は11月、公益財団法人どうぶつ基金(兵庫県)と共同で、猫の不妊手術事業に着手する。世界自然遺産登録を視野に、猫の野生化を防ぎ、希少な野生生物の保護を図る目的。野生化した猫(ノネコ)や野良猫のほか、飼い猫も無償で施術する。15年度末までに島内3千匹を目標にしている。

## 島の希少生物保護を目的に

### 15年度末までに3千匹

国の特別天然記念物アマミノクロウサギなど島に生息する希少な生き物をノネコによる被害から守ろうと、伊仙町側が同基金に協力を呼び掛けた。

計画では山中でノネコを捕獲し、同基金が派遣した獣医師が不妊手術を行った後、町側

猫の不妊手術事業について説明したどうぶつ基金の代表者が、

# 無料で猫の不妊手術

る。猫を殺処分することをなく、共生する島を目指したい」と話した。

### 県議会

## 「女性の権利」が抗議文提出

慰安婦問題陳情採択で  
自民県議団に

【鹿児島総局】9月定例県議会に提出されていた「慰安婦問題」に関する陳情2件が9月26日の文教警察委員会です。自民党の賛成多数で採択されたことについて、県内の元教員や作家、議員ら36人の女性性が緊急に結成した「女性の権利を守る会」は2日、自民党県議団に対し抗議文を提出した。

### 台風18号

## あすから5日

大型で非常に強い台風18号は2日夕、フィリピンの東海上を時速20キロで北西へ進んだ。台風は3日以降、非常に

## 生育順調、進捗は伸び悩み

### 徳之島のキビ夏植え

【徳之島総局】徳之島のキビの生育状況や夏植えの進捗について、10月1日現在の夏植えの植

に推移している。10月1日現在の夏植えの植

# 希少種と共生目指し来年度までに

# 島内猫300匹 不妊手術へ

## 徳之島3町と どうぶつ基金



猫の不妊手術について説明するどうぶつ基金の佐上邦久理事長（左から3人目）  
—天城町役場

徳之島3町と公益財団法人どうぶつ基金（兵庫県芦屋市）は、世界自然遺産登録への取り組みの一環として、11月17日から21日にかけて、島内全域で猫の不妊手術を開始する。2015年度末までに島内にいる全3千匹（推定）への実施を目指す。徳之島では山に捨て、ゴミなどの希少野生生物を駆逐したワネコを襲うことが問題化している。猫と希少動物が、アマミノクロウサギ

の共生を図ろうと、伊仙町が基盤へ協力を依頼した。不妊手術はノネコや野良猫のほか、飼い猫を含み手が対象。ノネコは術後、町側が飼育し地元ボランティアの協力を得ながら引き取り手を捜す。人里に居着いている野良猫は元の場所に戻す。飼い猫については、子猫が増えるのを防ぐこと、個々の現状もあるから、飼い主の理解を得ながら、無償で手術する。初回は000匹、本年度中に600匹を予定。4人の獣医師が担当し、ワクチン、ノミ、ダニ駆除薬も投与する。基金の佐上邦久理事長は2日、天城町役場で記者会見。環境文化型の国立公園を目指す徳之島にとって最高の研究事例になるとし、「猫にシマミミクロウサギなども人間にも優しい猫づくりを、3町と一緒に目指したい」と話した。（宮前延代）

2014(平成26年)  
10月8日  
水曜日

旧暦9月15日 大安 寒露

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

# 南日本新聞

発行所：(東京事務所)03-6633-9999  
 鹿児島支店：099-81330  
 南日本新聞社

電話	099-81330	運賃	5151
読者サービス	5004	郵便番号	5101
ひろば・読者誌	5110	販売部	5040
フォトサービス	5103	広告営業部	5083
報道部	5124	編集部	5052
編集室	5128	経理企画部	5030
文化部	5136	総務部	5001

地球の自然と  
子たちの未来のために

## 太陽光発電は 信頼と実績の 南国殖産

意地地・屋根の  
有効活用を  
お考えの方  
まずはお電話を!

☎0120-15-7492

南国殖産株式会社 太陽光発電事業部

★年中無休 ★駐車場あり  
通信販売（代引）致します。  
TEL82-0597  
090-3410-3571

Akai-katsu  
TEL:0621  
営業時間：AM10:00～PM7:00  
定休日の変更  
第1・第3水曜日

まずはお電話ください！  
無料見積いたします。  
河野塗装 代表者：河野昌人  
〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町竜津 4908 TEL: 090-9569-9693

## 徳之島のネコまるごと全部無料不妊手術(TNR)のご案内

日時：平成26年11月17日(月)～21日(金)午前9:00～午後5時まで  
場所：徳之島高校伊仙農場（旧徳之島農業高校）  
内容：不妊手術・三種混合ワクチン接種・ノミ、ダニ駆除を全部セットで行います。  
※猫は1日前より絶食で洗濯ネット(脱走防止)に入れて持ち込んで下さい。  
※手術後のお世話がきちんとできる方はお一人何匹でも可能です。  
※11月4日より野良猫の捕獲作業を開始します。飼い猫は室内に入れておいて下さい。

各町に事前の申し込みが必要です

伊仙町環境課 86-3111  
天城町町民生活課 85-5336  
徳之島町住民生活課 82-1111

公益財団法人 どうぶつ基金  
伊仙町、天城町、徳之島町

介護タクシー 楽走  
通院転院（入退院）の予約承ります。  
（車いすでの乗車可能）ご相談下さい。  
どのような目的にも利用可能  
★完全予約制★  
TELで日時・場所・行先等  
お伝え下さい。  
☎0120-846-017

当店では、消費税税率変更に伴い  
**税抜価格**  
表示とさせていただきます。

## 永岡商店

営業時間 AM7:00～PM11:00  
浅間給油所 tel85-4834

瀬湾本店 tel85-4251/fax85-4361  
ハチンコジャンボ tel85-2248

建築資材  
木材・鉄筋・鉄鋼・金物  
水道管・日用道具  
その他色々

MAXエアーツール 取扱店  
マキタ電動工具  
友丸友建材株式会社  
天城町天城 287  
TEL(0997)85-2898

金町 基3 島 つぶ づ 徳 とう ぶ と

# 県内初 猫の無料不妊手術

## 初日は1117匹持ち込まれる

【徳之島】猫の殺処分ゼロを目指し不妊手術ボランティアを展開している公益社団法人どうぶつ基金(兵庫県芦屋市、佐上邦久理事長)と徳之島3町が連携した「ネコの無料不妊手術事業(TNR)」が17日、伊仙町で始まった。獣医師6人などスタッフ6人が来島。初日は野良猫70匹と飼い猫47匹の計117匹が持ち込まれ、うち88匹を手術。同第1回事業は21日まで。



「どうぶつ基金」は1988年に富岡操氏が設立後、06年から無料TNR(トラップ・捕まえる・ニュートラ・不妊手術)リターン・もとに返す」事業を進めている団体。既に約1万匹以上の猫に不妊手術を実施。最終的には行政による殺処分ゼロを目指している。

世界自然遺産登録を目指すと、徳之島では、山間部などに捨てられて野生化したノネコやノイヌによる国の特別天然記念物アマミノクロウサギなど希少

が、課題の一つに指摘された。今年1月には同3町で猫の適正飼養条例を施行した。登録届け出数は低減しているのが現状。

伊仙町環境課の打診に対して、どうぶつ基金側は「クロウサギなど希少野生生物と猫の命も守りたい。世界自然遺産を目指す中で、世界が注目するケーススタディにしたい」と呼び。徳之島3町との取り組みに拡大。不妊手術は、山間部で捕獲

するノネコのみならず集落内をたむろする野良猫、各家庭の飼い猫も含め同島内約3千匹(推計)の全てが対象。期間は数次に分けて来年度いっぱい、2年計画だ。

同第1回初日の17日、獣医師6人など同基金スタッフ9人が来島。徳之島高校総合学舎(旧徳之島農高)に伊仙町伊仙山間部で捕獲したノネコは手術後、もとの山間部には返さず、3町共同飼育施設(天城町内)に保護して里親を探すという。

佐上理事長(54)は

「徳之島の希少種を守るためにもTNR事業は欠かせない。事業は増えないかがつた。無料とは話したい」と話した。

21日までの受付は午前9時から。事前申し込みは伊仙町環境課、町民生活課、徳之島町から猫を持つ住民生活課へ。

「通常は1匹当り約3万円」で無料実施。1匹当り10数分間の処置で日帰りが可能だ。

山間部で捕獲したノネコは手術後、もとの山間部には返さず、3町共同飼育施設(天城町内)に保護して里親を探すという。

佐上理事長(54)は「徳之島の希少種を守るためにもTNR事業は欠かせない。事業は増えないかがつた。無料とは話したい」と話した。

21日までの受付は午前9時から。事前申し込みは伊仙町環境課、町民生活課、徳之島町から猫を持つ住民生活課へ。

# 猫の不妊手術事業始まる

## 初日86匹、5日間で約360匹予定

### 徳之島3町

【徳之島警備】徳之島3町が公益財団法人どうぶつ基金(兵庫県)と共同で取り組む猫の不妊手術事業が17日、伊仙町の県立徳之島高校伊仙農場(旧徳之島農業高校)で始まった。初日は集落などで捕獲した野良猫39匹と、住民から申し込みがあった飼い猫など47匹の計86匹を手術した。21日までの5日間で計約360匹の施術を予定している。

事業は同島に生息するアマミノクロウサギなど希少な生き物について、野生化した猫(ネコ)による被害の防止につながることを目的。島内で捕獲した野良猫のほか、住民から申し込みのあった飼い猫も無償で手術する。計画では15年度末までに島内で計3千匹の施術を目標としている。17日までに、集落などで捕獲された野良猫は大城町23匹、伊仙町70匹の計93匹。住民の飼い猫などの無償手術には徳之島町85匹、天城町102匹、伊仙町



77匹の計264匹の申し込みがあった。初日は徳之島町の住民の飼い猫や捕獲した野良猫の不妊手術を行った。同基金から派遣された獣医師6人が施術し、手術済みと分かるように耳の一部に切り込みを入れ、予防接種やノミの駆除などの処置も行った。手術した野良猫は元の場所に戻す。メスの飼い猫の手術を済ませた徳之島町亀津の大崎英樹さん(40)は「室内飼いを

しているが外に出してしまうことがあり、7月に子猫が4匹生まれて困った。来年には子猫も手術を受けさせて大切に育てたい」と話した。猫の殺処分を減らすと、野良猫を捕獲して不妊手術を行い、元の場所に放すTNR活動に取り組む同基金の佐下邦久理事長は「想定以上の申し込みがあり、住民の理解が得られていると思う」とした上で、「希少な動物が猫に捕食される問題は世界中で起きている。解決策としてTNRは有効。共生を実現するモデルにしたい」と述べた。

猫の不妊手術事業で集落などで捕獲された野良猫17日、伊仙町



## さくらねこ無料不妊手術事業2014 第1回徳之島ごとさくらねこTNRプロジェクト

公益財団法人どうぶつ基金

天城町  
伊仙町  
徳之島町

NPO法人虹の会

# 第2回徳之島ごと さくらねこTNRプロジェクト



さくらねこ無料不妊手術事業

2015年1月25日～31日

申請者:徳之島3町(天城町・伊仙町・徳之島町)

第一回H26/11/15～22	5 3 7 匹
第二回H27/1/25～31	6 4 1 匹
合計	1 1 7 8 匹

## はじめに

公益財団法人どうぶつ基金では鹿児島県奄美群島の世界自然遺産登録への取り組みとして、行政と協働して、猫の捕食によるアマミノクロウサギ絶滅の保護措置のために徳之島に生息する全ての猫(推定3000頭)に、さくらねこTNR無料不妊手術を行うことになりました。

徳之島は国の特別天然記念物アマミノクロウサギの生息地です。徳之島は現在国立公園に指定されていますが近く国立公園に指定される見込みで、2年後までに世界自然遺産登録を目指していますが、その根拠であるアマミノクロウサギは徳之島にわずか200羽といわれており環境省レッドリストの絶滅危惧IB類(絶滅危機)に指定されています。

### アマミノクロウサギと猫

環境省がアマミノクロウサギの幼獣の生息状況等をモニタリングするために実施しているセンサーカメラによる自動撮影調査において、ノネコがアマミノクロウサギの幼獣を捕食している場面が撮影されました。不妊手術を施さないなどといった不適正な飼養や遺棄により、野生化した犬やねこの一部は繁殖し、野生生物を捕食するようになり、今回のような重大な事態をもたらす結果となってしまったのです。

### 徳之島ごとさくらねこTNRを行う理由

3000匹の島の猫すべてに不妊手術を施し、さくらねこにすることで、管理された猫と人とアマミノクロウサギとネコが共生する島となり、結果、アマミノクロウサギをはじめ希少動物を守ることに繋がります。

徳之島は世界一自然に生き物に優しい島となります。



写真:ノラ猫にくわえられたアマミノクロウサギ(写真提供:環境省奄美自然保護官事務所)

# 手術準備から手術実施への流れ

1月25日(日)	
14:00	手術会場設営
15:30	協働ミーティング
17:00	解散

1月26日(月)	
8:45	朝礼
9:00	手術開始
13:00	昼食
14:00	手術再開
17:00	手術終了
17:30	撤収完了・終礼

1月27日(火)	
8:45	朝礼
9:00	手術開始
12:00	昼食
13:00	手術再開
17:00	手術終了
17:30	撤収完了・終礼

1月28日(水)	
8:45	朝礼
9:00	手術開始
12:00	昼食
13:00	手術再開
17:00	手術終了
17:30	撤収完了・終礼

1月29日(木)	
8:45	朝礼
9:00	手術開始
12:00	昼食
13:00	手術再開17:00
17:00	手術終了
17:30	撤収完了・終礼

1月30日(金)	
8:45	朝礼
9:00	手術開始
10:00	3町 ミーティング
12:00	昼食
13:00	手術再開
17:00	手術終了
17:30	撤収完了・終礼

## 【事業日程及び人員】

	伊仙町	天城町	徳之島町	どうぶつ基金	合計
1月25日	8	15	6	11	40
1月26日	8	15	6	12	41
1月27日	8	15	6	12	41
1月28日	8	15	7	10	40
1月29日	8	15	7	10	40
1月30日	8	15	7	10	40
1月31日	6	15	2	10	33
総数	54	105	41	75	275

手術会場 : 旧徳之島農業高校跡地

猫の保管 : 旧徳之島農業高校跡地  
旧歴史民俗資料館  
天城町クリーンセンター

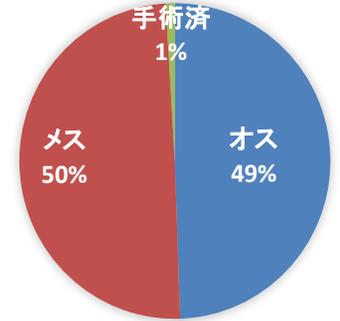
### 捕獲器

捕獲器所有者	使用台数
どうぶつ基金	162
環境省資材	24
あまみ野生動物	20
合計	206

# 手術集計

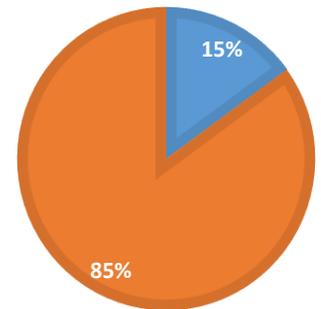
	オス	メス	手術済	合計
1月26日	54	57	4	115
1月27日	69	65	1	135
1月28日	76	68	1	145
1月29日	72	73	0	145
1月30日	46	55	0	101
<b>合計</b>	<b>317</b>	<b>318</b>	<b>6</b>	<b>641</b>

オス・メス・手術済み表



飼い猫ノラ猫の割合

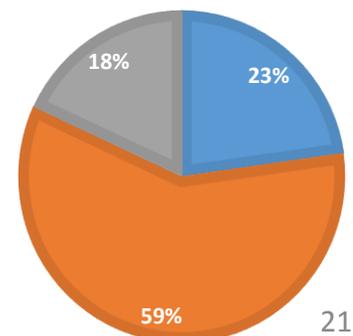
■ 飼い猫 ■ ノラ猫



町名	飼い猫	ノラ猫	手術済	合計
天城町	48	327	4	379
伊仙町	20	124	2	146
徳之島町	23	93	0	116
<b>計</b>	<b>91</b>	<b>544</b>	<b>6</b>	<b>641</b>

町別ねこ持ち込み数

■ 伊仙町 ■ 天城町 ■ 徳之島町



町別猫持ち込み数

天城町	379
伊仙町	146
徳之島町	116
<b>合計</b>	<b>641</b>

## その他の治療

眼球摘出 断脚 縫合 補液 子宮筋腫 子宮蓄膿症 補液  
抜歯 ヘルニア その他



膿の洗浄と傷口の縫合



眼球摘出



足の怪我が酷く、膿の洗浄と傷口の縫合



断脚



補液

# 執刀医



山口武雄獣医師(どうぶつ基金顧問)



日下部獣医師



齋藤獣医師



平野獣医師



大西獣医師



平出獣医師



山本獣医師 ボランティア参加



千田獣医師 ボランティア参加

# 手術会場 旧徳之島農業高校跡地



徳之島高校農場正門



朝礼の様子



耳カット



受付の様子



ケージ洗い



手術の様子

猫の保管：旧徳之島農業高校跡地 旧歴史民俗資料館  
天城町クリーンセンター



手術済の猫たち

手作りのケージに入った猫。  
ジャガイモのサンテナを用いリユース可能。



獣医師が猫たちの回復をチェックして、元の場所に返されます。



手作りのハウス猫のたち(天城町)。  
移動が可能な猫ハウス。

「さくらねこを知っていますか。

～どうぶつの命と徳之島の自然について考えよう～」



伊仙小学校(全児童156名)



講師  
美延治郷(伊仙町役場環境課長)  
佐上邦久(どうぶつ基金理事長)



生徒を代表して3名が命の大切さの感想と感謝の気持ちを述べた。

# 「クロウサギ・猫・ヒト共生を」



## 第2回無料不妊手術開始 どうぶつ基金と徳之島3町

「徳之島」猫の殺処分ゼロを目指し、アマミノクロウサギも猫の命を守る。公益財団法人どうぶつ基金（兵庫県芦屋市、佐上邦久理事長）が徳之島3町と共催で昨年11月に着手した「ネコの無料不妊手術事業（TNR）」の第2回活動が26日、伊仙町伊仙の旧徳之島農高施設で始まった。初日だけで飼い猫・野良猫・ノネコ合わせ約265匹が持ち込まれ、うち155匹に施術。30日まで5日間の予定。

### 初日265匹持込み

「どうぶつ基金」は行政による猫の殺処分ゼロを目指し、2006年から無料TNR（トランプ・捕まえる、ニューター・不妊手術、リターン・もとに戻す）事業を展開。既に一方

匹以上に不妊手術を実施。世界自然遺産候補地域の一つ徳之島では「どうぶつ基金」獣医師らスタッフによる猫の無料不妊手術（TNR）の第2回事業は26日、伊仙町

昨年11月、3町当局の野良猫・ノネコ捕獲協力も得て第1回を実施。5日間で計537匹に施した。

26日からの第2回活動には佐上理事長（54）らどうぶつ基金スタッフと全国各地からのボランティア獣医師8人など12人が自費で来島。ほか、昨年10月に三重県伊賀市の一地域でTNRを初試行したのを縁にプライベートで参加の同県職員3人（獣医師2人、職員1人）の姿も。猫の捕獲・搬送や管理などサポートの3町職員やNPO会

ら合わせ約40人が協力している。

佐上理事長は「アマミノクロウサギも猫も殺さないですむ、昨年11月の第1回活動の模様は世界中から注目され、感想メールなど天

反響があった。身近も「徳之島ではクロウ

などこそ昔島内「猫サギを育てる」と3町郷町）からの依頼・打診もあった。野生化したノネコは術後も山間部には返さずに里親などを探す。「一千万年続いたクロウサギの歴史を、私たちの世代で減らすわけにはいかない」。徳之島で計3千匹を目標に来年3月末まで継続してTNRの成功事例。世界のモデル地域にしたい」と同理事長。三重県職員女性（38）同TNR事業の利用環境課。

第3種郵便物認可（月ぎめ購読料1,850円）

# 奄美新聞

AMAMI-SHIMBUN

©奄美新聞社  
1959年(昭和34年)8月5日第3種郵便物認可

1月27日 火曜日

旧暦12月8日 2015年(平成27年)

日刊/第18730号

月々の購読料1888円(税込のみ) (日刊)

2015年(平成27年)  
**1月27日(火)**  
 旧暦12月8日・先勝  
 発行所  
 日本新聞協会加盟  
**南海日日新聞社**  
 〒894-8601  
 鹿児島県奄美市名瀬長浜町10番3号  
 電話 0997局

**南 海 日 日 新 聞**

総合・総務局  
 53-2121 ファクス 52-2354  
 編集局  
 53-2127 ファクス 53-6636  
 Eメール nanka.inn@synapse.ne.jp  
 営業局  
 53-2126 ファクス 53-6431  
 Eメール nanka@bronze.ocn.ne.jp  
 販売部  
 53-2125 ファクス 53-1475  
<http://www.nanka.inn.com/>  
 ©南海日日新聞社 2015年

日 新 聞

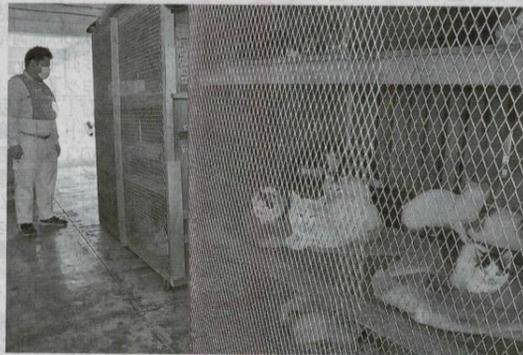
【第3種郵便物認可】

事業は同島に生息するアマミノクロウサギなど希少な生き物について、野生化した猫ノイ猫を無償で手術する。止につなげようと実施。島内で捕獲した野良猫のほか、住民の飼った。15年度末までに全島で3千匹の手術を良猫と飼い猫合わせて3町計548匹を手術した。今回は獣医師8人を含め同基金のスタッフら12人が来島した。同基金の佐上邦久理事長

## 約700匹の施術予定

【徳之島総局】徳之島3町が公益財団法人どうぶつ基金(兵庫県)と共同で取り組む猫の不妊手術事業が26日、伊仙町の県立徳之島高校伊仙農場(旧徳之島農業高校)で始まった。2014年11月に続いて2回目の試み。30日までの5日間、集落などで捕獲した野良猫や住民の飼い猫など約700匹の施術を予定している。

### 徳之島3町



猫の不妊手術事業で捕獲された野良猫＝26日、伊仙町

# 猫の不妊手術始まる

襲われる問題は世界各地で起こっている。殺処分をなくし、猫と野生動物が幸せに暮らせるケーススタディをつくりたいと述べた。

**奄美新聞**  
AMAMI-SHIMBUN

©奄美新聞社  
1959年(昭和34年)8月5日第三種郵便物認可

**1月31日 土曜日**  
旧暦12月12日 2015年(平成27年)  
日刊/第18734号

伊仙小で講話

**クロウサギも猫も  
「今ある命大切に」  
どうぶつ基金の佐上理事長**

【徳之島】徳之島で「業(TNR)を展開中」つ基金の佐上邦久理事長の無料不妊手術の公益財団法人「どうぶつ基金」が30日、伊仙

小学校(濱崎力雄校長、156人)で講話。アマミノクロウサギなど希少野生動物の脅威となっているノネコや野良猫だが、「さくらねこTNR」で今ある双方の命を守り、仲良く共生していくことの大切さを全児童に説いた。施術済みのしるしに耳先に小さな無痛Vカットを施す「さくらねこTNR」。3町当局が捕獲協力しているノネコや野良ネコ、希望する飼い猫の全てが対象(無料)。昨年11月の第1回に続き旧徳之島農高施設(伊仙)で始まった第2回事業(26日、30日)の最終日。伊仙小と同PTAの要請で、佐上理事長と美延治郷環境課長(58)が訪問した。

美延環境課長は、住民の要請で捕獲して公示(1週間)後、引き取り手のない犬の悲しい運命や、厳しい環境に耐えて「ひっそりと命をつないでいる」希少野生動物の存在などを解説。その存在を脅かしているノネコの問題も映像を交えて説明し、「島の良さを学んで自信と誇りを持ち、次の世代に伝える人になって」とアドバイスした。

佐上理事長は、猫は1回の出産で5〜7匹、それも年3回出産が可能。生まれた子猫も6カ月後には出産可能となり、放置すると1匹の猫が1年後は約50匹に増加。全国で1年間に殺処分される猫は約10万匹(大半が子

TNR事業を実施中の「どうぶつ基金」佐上理事長(右端)らを招いてあった講話。30日、伊仙小



猫)、犬が約2万5千匹に上っている現実も紹介した。

その上で、「一千万年の歴史があり、1年に1匹しか産めないクロウサギを、私たちの世代でなくしてはいけません。私たちは不幸な猫

がこれ以上増えないように不妊手術をして、今ある命を大切にしよう」と活動。第3回事業(6年)は「猫を飼うは3月にも予定し、時は、しっかりと手術(3千匹を目標に、来年3月には猫もクロウサギもヒトも仲良く暮らしていける」をうたいました」と感想を話した。

「ねこの島になります」と話した。児童の四本莉子さん「猫を飼うは、しっかりと手術を受けると、最後まで責任を持って飼うことが大事だと思います」と感想を話した。

## 徳之島のネコ（飼い猫も！）全部無料不妊手術（TNR）実施中！！

日時：平成 27年1月 26日(月)～30日(金) 午前 9時～午後5時 まで

場所：徳之島高校伊仙農場（旧徳之島農業高校）

内容：不妊手術・三種混合ワクチン接種・ノミ、ダニ駆除を行います。

- ※各町役場に事前申し込みが必要です。
- ※猫は1日前より絶食で洗濯ネット(脱走防止)に入れて持ち込んで下さい。
- ※1月14日より野良猫の捕獲作業を開始します。飼い猫は室内に入れておいて下さい。

公益財団法人どうぶつ基金  
【主催】  
伊仙町環境課  
☎ 86-3111  
天城町町民生活課  
☎ 85-5336  
徳之島町町民生活課  
☎ 82-1111

### ボランティアスタッフ募集中！（作業の見学もできます）

1月26日～30日の内、1日でも半日でもOK！  
ネコの受付、手術後のケアや器具の洗浄などお手伝い(無償)頂ける方は、  
各町に申込み会場までお越しください。ご協力、宜しくお願いします。

### 希少種の住む島で起きていること

奄美大島・徳之島には、アマミノクロウサギなどここにしか生息しない固有生物が多く、国際的にも重要な地域です。このため、世界自然遺産登録の準備が進められています。しかし、遺棄や管理不十分のネコが野生化し、アマミノクロウサギなどの希少な野生動物を捕食する被害が多発しています。このまま放置すると希少種は絶滅してしまいます。



写真は、アマミノクロウサギの住む森に侵入したノネコによって襲われ死亡したアマミノクロウサギの例

(写真：環境省奄美野生動物保護センター提供)

### 野生化ネコ(ノネコ)をつくらないために、住民は何をすべきか？

1. 責任あるペット所有者になってください。
  - ・ネコ登録をし、責任を持って死ぬまで面倒を見てください。
  - ・常時、十分に餌を与えられているか確認してください。
  - ・外に出してしまうのであれば、避妊・去勢は最低限必ず行い、行動範囲を把握してください。
2. 室内飼育をし、適切な世話をしてください。
  - ・室内飼育を原則としてください。特に夜間は室内飼育してください。
  - ・室内飼育のネコは、性格もより穏やかに、健康で長生きします。
  - ・野外での生活は思っている以上に過酷です。どうか、野外に放置しないでください。
  - ・放置すると、やがて、ネコにも餌となる野生動物の両方にとっても残酷な事態になります。
3. 野生化ネコの数を減らすことに協力してください。
  - ・野外での餌やり(餌付け)より、むしろ人間社会に連れ戻してください。
  - ・無尽蔵な餌やりは野生化ネコの数を増やすことになります。
4. 避妊・去勢をしてください。
  - ・ネコを飼育するなら、野生化ネコになり勝手に繁殖しないように、確実に実施してください。

【USA ハワイの対策(USGS,2006)の山田文雄訳に伊藤圭子補足】

(山田文雄氏資料より)

「週刊水曜ガイド・春広告」は、徳之島の自然保護活動を応援します。

**頭の体操** ヒントだよ!!

第4週目 **1月の問題**  
**合体クイズです**

Q.この文字を合体させて、2字熟語を完成させて下さい。

なるべくヒントを見ないで頑張ってね!!

言
木
口
口
十
一

※ 毎日きまってる物事のことだよ

※ 毎朝の散歩を〇〇にする等

ハガキ・FAX(持ち込み可)にて、氏名・住所を明記の上、1月分(4回分)の回答を記入し、春広告までお送り下さい。正解者の中から抽選で、3名様の方に記念品を差し上げます。

# さくらねこ無料不妊手術事業 第2回徳之島ごとさくらねこTNRプロジェクト



公益財団法人どうぶつ基金

天城町  
伊仙町  
徳之島町

NPO法人徳之島虹の会